

第1章 災害の概況

1 地震発生時の状況

3月11日午後2時46分ごろ、東北地方を中心に強い地震があり、宮城県北部や福島、茨城、栃木の各県で震度6強を観測し、大規模な津波、火災のほか建物が倒壊しました。

町では、震度6弱の地震に襲われ、家屋の倒壊、道路舗装の段差、水道施設損壊による断水、通信機器の寸断など、ライフラインに大きな影響を受けました。

●発生日時 平成23年3月11日 14時46分頃

●震央地名 三陸沖

●震源の深さ 約24km

●規模 マグニチュード9.0

●各地の震度（県内震度5以上）

震度6強（5市町） 宇都宮市 真岡市 大田原市 高根沢町 市貝町

震度6弱（5市町） 那須町 那須烏山市 那須塩原市 芳賀町 那珂川町

震度5強（13市町） 足利市 栃木市 佐野市 鹿沼市 日光市 小山市 矢板市
さくら市 下野市 上三川町 益子町 茂木町 岩舟町

震度5弱（4町） 西方町 壬生町 野木町 塩谷町



2 東日本大震災による町の被害状況

(平成24年3月31日現在)

区分		被害数	備考
人的被害	負傷者	3名	死者無し
住家被害	全壊	40棟	
	大規模半壊	27棟	
	半壊	114棟	
	一部損壊	1520棟	
非住家・その他の構築物被害	全壊	91件	
	大規模半壊	24件	
	半壊	183件	
	一部損壊	975件	
その他	道路・橋りょう	130カ所	舗装の亀裂、段差、路肩崩落、倒木、 ご線人道橋連結部破損
	河川	6カ所	護岸崩落
	上水道施設	72カ所	浄水・送水・配水・給水施設
	下水道施設	3カ所	管渠、地域下水施設
	農地	86カ所	畦畔崩壊、地割れ
	農業用施設	109カ所	農道、水路、パイプライン、矢の目 ダム堤体などの損壊
	林地	21カ所	山腹崩壊
	町営住宅	10カ所	壁亀裂、ガス配管破損、駐車場法面 崩落
	消防施設	6カ所	那須消防署、消防団詰所等
	文教施設	25カ所	町立小中学校、公民館、図書館など
	その他の公共施設	11カ所	役場本庁、支所、町立保育園、 高久愛宕山公園、那須高原展望台、 伊王野城址公園

(1) 町道等の被害

町道の被害は町内全域にわたり、被害を受けた路線は83路線、130カ所にのぼり、その被害状況は舗装のクラック、橋りょうとの段差、路肩崩落、道路への倒木など車両の通行に大きな支障をきたすものであった。

町では、災害発生直後から町内の土木業者の全面的な協力を受けて、倒木撤去や路面亀裂・段差等の砂利での仮復旧など応急復旧工事を行い、災害発生後数日でほとんどの路線が通行可能となった。しかし、相鉄13号支線、池田・高久駅線、法師畑・山梨子線などでは

大規模な路肩崩落や亀裂が生じたため、通行には危険が大きく数ヵ月の（片側）通行止めとなってしまった。特に、相鉄 13 号支線は被害規模が大きく、国庫補助災害復旧事業により復旧工事を行ったため、11 月の工事完成まで長期間の通行止めとなった。

また、JR 東北線の黒田原・豊原間にある黒田原こ線人道橋において、連結部の破損等大きな被害を受け落橋の危険があるため、震災直後より通行止めの措置を講じた。

河川の被害状況は、普通河川 4 河川、6 カ所で護岸崩落等の被害が発生し、通水阻害や背後地の更なる崩壊の危険が生じた。



路面に亀裂が生じた西大久保地内



被害の大きかった相模 13 号支線

（2）上下水道の被害

●上水道

上水道の被害は、浄水施設 2 カ所、送水施設 4 カ所、配水施設 41 カ所、給水施設 25 カ所の合計 72 カ所にのぼった。浄水施設は旧黒田浄水場と西山浄水場、配水施設は完成したばかりの矢ノ目配水池と沼野井配水池が被災し、配水管の被害の多くは継手部分の破損により漏水が発生した。また、水源の多くが激しい揺れのために濁りが発生し、取水を一時停止することとなった。

これらの被災により、約 1 万 200 戸の給水世帯のうち最大 4,400 戸が断水し、特に黒田原・芦野・伊王野地区は断水及び水圧の低下が 10 日間に及んだ。

復旧費用は 1 億 6,480 万円にのぼり、被災程度の著しい旧黒田浄水場においては、仮復旧が完了した後にも 4 月 11 日の余震により再度被災した。その後国庫補助事業により本復旧を行い、工事が完了するまでに 2 年の期間を要した。

【上水道被害の概要】

区分	箇所数	備考
浄水施設	2	旧黒田浄水場、西山浄水場
送水施設	4	送水管破損
配水施設	41	旧黒田・矢ノ目・沼野井配水池、配水管破損
給水施設	25	給水管破損
計	72	



被害を受けた旧黒田浄水場

●下水道

下水道の被害は、黒田原処理区内では西大久保地内の管渠 203.5 m が破損したが、供用開始前だったため汚水等の流出はなかった。黒田原水処理センターは、停電により一時的に機器が停止したほか、再利用水の管路が破損し、漏水が発生した。

湯本処理区内の被害はなかったが、地域下水処理施設グリーンハイツ田中の浄化槽に亀裂が入り、配管が破損した。

(3) 農林業の被害

農林業における全体の被害状況は、7 億 4,405 万円にのぼった。

農地被害では畦畔崩壊や地割れが 86 カ所、被害額 8,973 万円、農業用施設として農道、水路及びパイプライン等の被害が 109 カ所、4 億 1,332 万円となつた。

林業関係では、山腹崩壊、土砂崩れによる林道等の被害が 21 カ所、被害額 2 億 4,100 万円であった。



畦畔が崩落した農業用地

【農林業被害の概要】

区分	被害状況	箇所数	被害金額（千円）
農 地	畦畔崩壊、地割れ	86	89,730
農業用施設	農道損壊、水路損壊、パイプラインの損壊、矢の目ダム堤体損壊	109	413,320
林 地	山腹崩壊、林道損壊	21	241,000
計		216	744,050

(4) 小・中学校の被害

学校名	主な被害状況
伊王野小学校	普通教室及び特別教室等壁に亀裂、石垣崩れ、ガラス破損、備品破損
美野沢小学校	校舎及び体育館停電、校庭一部亀裂、備品破損
芦 野小学校	特別教室等壁に亀裂、天井一部落下、断水、漏水、石垣崩れ、備品破損 記念碑倒壊
大 島小学校	玄関、特別教室、トイレ等壁に亀裂、天井ゆがみ、備品破損、二宮金次郎像倒壊
高 久小学校	普通教室及び特別教室等壁に亀裂、トイレ壁亀裂、体育館天井板落下、照明破損、プレースずれ、校庭一部亀裂、備品破損 (避難所として体育館使用できず)
田 中小学校	特別教室及びトイレ等壁に亀裂、扉のずれ、備品破損、側溝破損、体育館天井板、スピーカー落下
田 代小学校	特別教室等壁に亀裂、断水、体育館スピーカー等落下、備品破損
池 田小学校	体育館外壁破損、記念碑破損、備品破損
那 須小学校	校舎外壁亀裂、特別教室等亀裂、備品破損
室野井小学校	普通教室及び特別教室等壁に亀裂、トイレ壁亀裂、体育館内壁、通路亀裂、天井板ずれ、備品破損
朝 日小学校	普通教室及び特別教室等壁に亀裂、ガラス破損、漏水、体育館プレース断裂、天井板落下、備品破損 (避難所として体育館使用できず)
大 沢小学校	校舎内亀裂、体育館天井板ずれ、トイレ壁亀裂、プール内外壁亀裂、備品破損
黒田原小学校	校舎内外壁破損、亀裂多数、昇降口破損、通路段差、教室天井板落下、漏水、給水設備破損、校庭亀裂、備品破損
東 陽中学校	校舎内外壁亀裂多数、教室天井板落下、校庭地盤沈下、体育館外壁崩壊、プレース断裂、備品破損 (避難所として体育館使用できず)
高 久中学校	校舎内亀裂、ガラス破損、天井板落下、給水設備破損、漏水、体育館天井板ずれ、備品破損
那 須中学校	普通教室及び特別教室等壁に亀裂、ガラス破損、廊下段差、通路亀裂、体育館ゆがみ、天井照明ずれ、漏水、ベランダ破損、備品破損 (避難所として体育館使用できず)
黒田原中学校	校舎内亀裂、ガラス破損、廊下段差、停電、断水、天井板ずれ、校庭亀裂、備品破損

(5) 公共施設の被害

施設名	主な被害状況
役場庁舎	外壁・内壁タイル亀裂、天井・壁・床に亀裂、壁一部崩落、空調機熱源用チラー全損、空調ダクト一部破損、空調用配水管破損、重要書庫内電動式移動ラック全損
芦野基幹集落センター	内壁亀裂、ホール天井板一部崩落、石垣倒壊
伊王野基幹集落センター	外壁・内壁亀裂、換気扇破損、ホール天井版一部崩落
町営住宅	壁亀裂・一部崩落、あたごハイツ駐車場擁壁一部崩落、前原団地3号棟ガス配管設備損壊
那須町文化センター	大ホールの天井・屋根部分亀裂、舞台機構設備の電動ガイドフレール破損、天井のひび割れ、屋根瓦の落下
那須歴史探訪館	入口長屋門の屋根瓦落下、附帯建物の土蔵の壁の一部剥離及び亀裂
那須町民俗資料館	入口ドアが倒れ損傷、窓ガラス亀裂・破損
那須町立図書館	壁亀裂、スチール製書架歪み、書籍・CD約11万点が散乱
高原公民館	事務室の外壁・内壁、会議室の内壁及び弓道場外壁に亀裂
自治公民館	茶臼自治公民館の基礎部分亀裂、内壁・天井・建具・照明器具等が損壊
那須町スポーツセンター	アリーナ屋根一部亀裂、アリーナ壁面ガラスブロック一部亀裂
那須スイミングドーム	天井板全面落下、内外壁一部亀裂
ゆめプラザ・那須	玄関上部、会議室仕切りガラスの亀裂
黒田原第1保育園	内外壁亀裂、天井板一部落下、園庭一部陥没
黒田原第2保育園	内外壁亀裂、天井板一部落下、屋根一部破損
大谷保育園	内外壁亀裂、天井板一部落下、園庭一部陥没
芦野保育園	外壁一部落下、内外壁亀裂
千振保育園	外壁一部落下、内外壁亀裂、天井板一部落下
高久愛宕山公園	記念碑損傷(4基)、歩道舗装損傷(107.7m ²)、擬木柵損傷(46.5m)、法面崩壊多数
那須高原展望台	擁壁崩壊(184m ²)、路面舗装損傷(616m ²)、転落防止柵損傷(53.5m)、展望台～殺生石歩道入口階段損傷
伊王野城址公園	林道舗装損傷(102.1m ²)、二の丸広場亀裂(20m)

3 地震発生から1年間の主な経過

平成23年

【3月11日（金）】

- 14:46 東北地方太平洋沖地震発生 (M9.0)
15:00 那須町災害対策本部設置
負傷者の把握
給水車配置場所の検討
全地区被害調査開始
避難者対応



- 15:40 下川地内不沢川山崩れ
15:48 黒田原水処理センター漏水確認
15:45 净水場停電 (6カ所)
旧黒田配水池水位低下
15:50 スイミングドーム天井落下
16:00 炊き出し開始
16:25 上川地内りんどうライン通行止
16:30 旧黒田浄水場手前漏水
16:45 町営住宅の被害調査
16:54 旧黒田・渡久保地内水道管漏水
16:55 西大久保地内全壊 (3棟)、水道管漏水、
道路陥没
県道豊原・大島線 (大谷) 亀裂
那須・西郷線 (大谷・綱子) 亀裂
17:00 避難場所設置 (4カ所)
・伊王野基幹集落センター
・芦野小学校
・ゆめプラザ・那須
・高原公民館
針生地内新幹線側道陥没通行止
17:05 旧黒田浄水場滅菌設備故障
新たに避難所設置
・文化センター
・スポーツセンター
17:07 丸山橋配水管断裂
17:10 沼野井地内道路路肩崩落
17:20 豊原・高久線 (廻谷) 陥没
17:25 黒田原地内断水、断水広報指示
17:53 横沢浄水場原水汚濁、御富士山まで送水
不能
18:15 黒田原水処理センター設備動作停止

18:30 災害対策本部会議

宇田島浄水場ポンプ濁度異常により取水
停止、御富士山から上川まで断水

18:31 西田線路線沿道亀裂

18:48 幸町マンホールポンプ停電により停止

19:13 自衛隊へ給水車要請

19:20 県対策本部より JR 東北新幹線上川～廻
り谷間停車につき乗客 (700名) 受入要請

19:35 日本水道協会へ給水車要請

20:00 那須塩原市給水車到着

20:45 避難者数

ゆめプラザ・那須 260人

文化センター 120人

スポーツセンター 150人

21:25 J R 東北新幹線乗客町内ホテル・旅館へ
輸送開始 (町バス2台・民間バス4台)

22:10 栃木県北那須水道事務所給水車到着

【3月12日（土）】

7:00 災害対策本部会議

家屋・農林・建設・水道・消防署関係被
害調査

避難者対応

独居者安否確認

各種団体・町民他から救援物資の提供

8:00 災害廃棄物受け入れ開始 (クリーンステ
ーション、矢ノ目町有地)

8:30 役場本庁、芦野支所、伊王野支所、JA
なすの那須事業所、田代小学校に給水車
を配置

11:00 J R 東北新幹線乗客スポーツセンターへ
誘導・到着



12:50 さいたま市給水車到着

15:00 J R 東北新幹線乗客645名南方面へ輸
送 (JRバス15台)

北方面55名町内ホテルへ誘導

16:00 山梨県甲府市給水車到着

17:30 災害対策本部会議

20:00 南アルプス市給水車到着

【3月13日（日）】

- 7:00 災害対策本部会議
家屋・農林・建設・水道・消防署関係被害調査
避難者対応
福島県民受け入れ開始
17:30 災害対策本部会議

【3月14日（月）】

- ・災害廃棄物の受け入れ開始（八溝興業）
・東京電力による計画停電が実施される。
・那須町災害ボランティアセンターを設立。被災者宅や避難所で支援活動を開始。

【3月15日（火）】

- ・栃木県による放射線量調査測定開始
・義援金、救援物資の受付開始

【3月16日（水）】

- ・道の駅那須高原友愛の森、道の駅東山道伊王野に栃木県による総合相談窓口の設置



【3月22日（火）】

- ・町営水道水の放射性物質測定開始

【3月23日（水）】

- ・可燃ごみの収集回数を週1回に変更
・資源物、不燃ごみの収集を見合わせ
・那須町災害ボランティアセンター閉鎖

【4月1日（金）】

- ・栃木県在宅避難者登録制度運用開始

【4月8日（金）】

- ・JR代替バス運行開始

【4月11日（月）】

- ・資源物、不燃ごみの収集再開

【4月26日（火）】

- ・栃木県から日赤等の義援金及びとちまる募金の配分金受領
・スポーツセンター避難者が二次避難所に移動

【4月27日（水）】

- ・義援金配分金の支給開始

【4月28日（木）】

- ・「那須元気！宣言」キャンペーン開催
(東京都有楽町駅前広場)

【4月29日（金）】

- ・避難所閉鎖

【5月2日（月）】

- ・町立小中学校・保育園で放射線量測定を開始

【5月10日（火）】

- ・下水道汚泥中の放射性物質検査を開始

【5月12日（木）】

- ・放射能に関する講演会開催
「放射能の人体への影響」
講師：国際医療福祉大学クリニック院長
鈴木 元 氏

【5月15日（日）】

- ・リンク栃木ブレックスの田臥勇太選手「那須元気！サポーター」に就任
・道の駅相談窓口閉鎖

【5月16日（月）】

- ・可燃ごみの週2回収集を再開

【5月17日（火）】

- ・那須町スポーツセンター通常業務開始

【5月26日（木）】

- ・那須町文化センター全館通常業務開始

【5月28日（土）】

- ・宮城県東松島市にボランティア派遣（那須町社会福祉協議会）

【6月20日（月）】

- ・役場1階ロビーに臨時図書館開設

【6月25日（土）】

- ・校庭表土除去の実証実験（放射性物質吸着除去）



【6月27日（月）】

- ・高速道路無料開放に伴う被災証明書の発行開始

【7月4日（月）】

- ・小・中学校校庭、保育園園庭の表土除去開始

【7月11日（月）】

- ・那須町被災者支援金配分開始

【7月19日（火）】

- ・「那須元気！」キャンペーン
(東京都代々木公園ケヤキ並木通り)

【8月12日（金）】

- ・那須スイミングドーム再オープン

【9月1日（木）】

- ・那須町立図書館再オープン
- ・町内30ヵ所での放射線量測定開始

【9月5日（月）】

- ・町公共施設17ヵ所での放射線量測定開始

【9月6日（火）、10日（土）】

- ・放射能に関する講演会開催
「放射能の人体への影響と健康対策」
講師：国際医療福祉大学クリニック院長
鈴木 元 氏



【9月7日（水）】

- ・栃木県が実施した米のモニタリング調査で、那須町産の米の安全性が確認された

【9月8日（木）】

- ・役場庁舎災害復旧工事開始

【10月4日（火）】

- ・「那須地区広域防災の相互協力に関する協定」を締結

【10月12日（水）】

- ・水道未給水地区において井戸水の放射性物質検査開始

【10月19日（火）】

- ・公共施設の除染作業を開始

【10月20日（木）】

- ・可燃ごみ収集回数を週1回に変更
- ・剪定枝木の収集・受け入れ停止

【10月31日（月）】

- ・那須地区広域行政事務組合が、クリーンステーション那須に飛灰の搬入を開始

【11月15日（火）】

- ・住民生活課内に「放射能対策室」を設置

【12月20日（火）】

- ・食品の放射性物質検査を開始

【12月28日（水）】

- ・那須町が「汚染状況重点調査地域」の指定を受ける

平成24年

【1月10日（火）】

- ・黒田原小学校の復旧工事が完了し、通常の授業を再開

【1月13日（金）】

- ・小学校就学時前児及び妊婦を対象に尿・母乳検査を開始

【1月16日（月）】

- ・18歳以下の那須町在住者を対象に甲状腺エコー検査を開始
- ・各支所で空間放射線量測定器の貸出しを開始

【2月～6月】

- ・通学路の除染を実施

【2月20日（月）】

- ・可燃ごみの週2回の収集を再開

【3月11日（日）】

- ・「3・11メモリアルイベント in 那須」開催

